



会報  
vol.24  
令和2年

# 至学館高等学校 なでしこ同窓会

## お知らせ

2020年(令和2年)10月に開催が予定されておりました  
至学館高等学校なでしこ同窓会の総会は  
新型コロナウイルスの感染拡大防止のために中止とさせていただきます  
次回の開催は2022年(令和4年)を予定しております

ホームページアドレス：<https://www.shigakukan-h.ed.jp/>  
お問い合わせ：eメール [dousoukai@shigakukan-h.ed.jp](mailto:dousoukai@shigakukan-h.ed.jp)  
FAX 052-723-1744



会長 浅岡 豊和  
【平成19年度卒業】

## 「同窓会のますますの発展を目指して」

同窓会会員の皆様、日頃から同窓会にご理解とご協力をいただきありがとうございます。ごぞいます。

今年は新型コロナ感染拡大防止を世界中で願い、心を一つにして一人一人の命を守る行動を取っております。そのため2年に一度の本同窓会の総会も今回は中止させていただくという残念な結果となりました。これも皆様の健康を願ってのこととご了承頂きたいと思っております。

さて、今年も485名というたくさんの方の入会者を迎え、創立115年という伝統ある学園至学館を、見守り支える存在として皆様とともに歩めることを大変嬉しく思っています。母校である至学館高校の、様々な分野における活躍には、目を見張るものがあります。令和元年度は、レスリング部が世界大会に、陸上競技部は、全国高等学校総合体育大会で総合準優勝、フェンシング部・ダンス

部・バトントワリング部も全国大会に進出し、野球部は第101回全国高校野球選手権愛知大会でベスト4、他にも地区大会において様々な部活動が活躍しています。現在のこの活躍を一部でも皆さんにお知らせしたいと考え、この同窓会会報誌に紹介させて頂きました。活躍し続ける至学館高校の生徒たち、「夢追人」を私たち同窓会で応援していきたいと思っております。皆様のご意見も拝聴し、今後の同窓会運営に反映させていく所存です。「至学館高等学校なでしこ同窓会」のますますの発展を目指して同窓会役員一同努めて参ります。同窓会会員の皆様、ご協力よろしくお願いたします。



校長 三宅 青児

## 「5つの時代と共に」

同窓会会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス感染症流行の影響により、感染拡大防止対応や自粛生活が求められ、長期に亘って不安な日々をお過ごしだったのではないかと拝察し、この紙面をお借りしてお見舞い申し上げます。

本校では今年も校庭の桜の満開の中、新入生568名16クラス編成での入学式を挙行することができました。しかし、休業要請によりその翌日から5月下旬まで、やむなく休業してきました。この間、郵送による学習課題やネット配信される通信教材なども活用して家庭学習をし、材料を配布して自作マスク製作をするなど、学校再開を目指して準備をしてきました。ようやく緊急事態宣言が解除され、5月25日から分散登校により授業や部活動を段階的に再開しました。現在は全校生徒・教職員共に、いつもの明るく元気な学校生活を取り

戻しつつあります。

また、2020東京オリンピックに出場が決定していた3名の卒業生も、延期された次年度に気持ちを切り替え、さらにパワーアップをめざして再スタートしたようです。卒業生の方々からも温かい励ましのお言葉を頂き、感謝しております。

さて、世界がこんな状況の中、学園は116年目の歴史を刻み始めました。明治38年に創立し、大正・昭和・平成・令和と5つの時代と共に歩んでまいりました。これまでも困難な時代を何度も乗り越えてきた学園です。時代は移り変わっても、学校の伝統や校風は今もしっかりと受け継がれています。

今春485名の至学館13期生が巣立ち、同窓会会員として迎えていただきました。前年度に続いて国公立大学や難関私立大学への合格も実績数を重ね、センター試験を利用した一般入試にも多数が取り組み、今までにない結果を出しています。また、部活動では陸上競技部・バトントワリング部・レスリング部・フェンシング部・ダンス部が全国大会で上位入賞を果たすなど、さまざまな分野で活躍しています。今後は大学入試改革に対応する進路指導体制などにも力を入れると共に、国際化教育を推し進め、「サマーキャンプ(カナダ・トロント近郊の教育委員会が主催)」への参加や、留学コースのニュージーランド1年間留学だけでなく、本校への現地高校生受け入れプログラムなどで国際交流をさらに深めていく予定です。

また、昨年「栄光の軌跡モニュメント」の続編が完成し、同窓会様とPTA様によりご寄付いただきました。生徒たちの長年の努力の成果が記念モニュメントとして体育館フロア入口に掲げられています。資料提供や多大なご支援を頂きましたことに厚く御礼申し上げます。学校にお立ち寄り際には、是非ご覧頂きたいと思っております。

本校には自己の目標実現をめざす「夢追人」の精神が、今も先輩から後輩へと受け継がれています。これが高校生活の満足感や充実感につながり魅力となっているのではないかと思います。同窓生の皆様にはどうかこれからも母館の発展を見守って応援して頂きたいと思っております。



教頭 奥川 渉

# なつかしのページ

新型コロナウイルスが世界を席卷し、世界中がロックダウンや自粛に苦しめられています。文部科学省から「学校の新しい生活様式」を求められるようになった令和2年。この未曾有の出来事を前に、誰もが未来に不安を感じ、戸惑っています。インターハイが中止となり、甲子園が中止となった今、生徒を前にして、力のある言葉をかけることができません。しかし、それでも私たち教員は、次の「至学館」を生み出していかねばなりません。

この苦しさの中から次の時代を生み出すために「先輩」のパワーを借りたいと思います。中京女子高等学校、中京女子大学附属高等学校からの至学館高等学校。多くの歴史を重ね、今があります。これまで、重ねてきた多くの笑顔がこの学び舎にあります。授業・行事、様々な学校生活の思い出が私たちの背中を押してくれます。忘れられない思い出の数々。まずはそっと覗いてみましょう。

修学旅行 昭和の修学旅行は「九州修学旅行」でした。長崎オランダ村、懐かしいです。



続いて、「スキー修学旅行」これは志賀高原の一ノ瀬で4泊5日。3月に行きました。まあ、当時の流行でしたね。スキー修学旅行は。

今は4月に「オリエンテーション学習合宿」に行きますが、以前は野麦峠・上高地の合宿「山の家」に行きました。上高地「河童橋」のスナップです。



沖縄修学旅行は、最初は制服でいきました。もちろん「ガマ」に入る日は私服でした。



2001年アメリカ同時多発テロ事件を受けて飛行機の移動をやめて、大阪・神戸に行きました。USJや神戸異人館などをめぐりました。

今ではどれも懐かしい思い出です。この時の生徒たちが母親となり、その子供たちが再び「至学館」に来ることがとても感慨深いです。

# 留学コース紹介

こんにちは、留学コース2年生でニュージーランド北島のTe Puke高校に通っている木屋まりなです。

私たちは今、新型コロナウイルス感染対策による外出規制の期間で、買い物と散歩以外は家から出てはいけない状態です。ホストマザーは時間と心に余裕ができたのか毎度驚くほどの量の食事を作ってくれます。一方で、ホストシスターはiPadで自身の学校の課題に取り組んでいます。私も、先週末まではかなり退屈な時間を過ごしていましたが、昨日からオンラインでの授業が始まりました。

最近、日本では外出を自粛するようになったと聞きました。私はその案に大いに賛成します。なぜなら既に外出規制中であるニュージーランドの政府によると、今現在(4月15日時点)での患者数はたったの20人で、これは規制が功を奏していることを意味するからです。この数字は世界的に見ても素晴らしいものです。日本はどうでしょうか。私は日本にいる両親との連絡を敢えて取っていないため、家族がとても心配です。しかし、私の家族のことですから、うまくやっていると信じています。

また、最近になって現地で配布された携帯から日本語のキーボードを消すことにしました。これで私の学習や生活がどのように変化するのか少し心配していますが、留学から3ヶ月を経てようやく自分の基礎的な英語の理解力に自信を持てるようになったところです。英語の辞書を引いて難しい単語の理解を深めることに、少しばかり楽しさも見出しつつあります。

私にとって留学とは単なる英語力向上だけが目的ではありません。それを手段として国際的なことであれ日常的なことであれ異なる視点から深く考え、それにより培われる能力や得られる経験こそが一生ものだと思います。特に今の時代は雇用形態も多様化が進み、さらに今回のウイルスがもたらす経済への影響も相まって、これからの社会は今までよりも激しく変動を続けていくと思います。そのような不安定で異質な環境にうまく適応するためにも、この留学は良い機会であると捉えています。留学を通して、あらゆることについての知識能力や発信力を伸ばし、そして意欲を高めることができると期待しています。今まで私は将来自分が生活に困らなければなんでもいいな、とだけ思っていました。しかし、社会に属する身として私はこの人生の転機に心から感謝し、これからも精進していきたいと思っています。

Kia Ora, I am Marina Kiya from Te Puke high school. Now we are in isolation so we can't go out except for walking around or shopping. My host mother always makes a lot of meals every time and my host sister does her homework on her iPad. I had been so bored until last week but many high schools started to hold online classes from yesterday. These days, I heard people in Japan have to restrict themselves to go outside. I totally assent to this plan because, according to the New Zealand government which has already been requiring people to self-isolate, there have been only 20 new cases of Covid-19 here in the past 24 hours (15/04/2020). It is an amazing progress if seen globally. How is it going in Japan? Now I'm really worried about my family in Japan, but I have decided not to contact them on purpose. I hope they are doing well. Furthermore, I have been trying not to use a Japanese key board on my phone and seeing how my English ability works without any Japanese translation. It is actually hard for me because I need more vocabularies for speaking, reading and whatever I do here in NZ. However, I'm getting confident of my basic skills of English nowadays. That's why I'm trying to enjoy using an English dictionary and gain much deeper understanding of vocabularies. I think study abroad is not for just studying English. It is very important to increase knowledge, communication skills and motivation through this studying abroad experience. We, as the international students in NZ, can get international information from everywhere in our daily lives. Therefore, we can gain much deeper thoughts about anything from a different point of view by using English as a tool. As a result, we can finally get precious experiences and abilities, which must be helpful to improve our lives. Especially now, the social environment has been changing more and more rapidly. Young people like me need to adapt themselves to this new environment because we all take part in our society. I'm so grateful for this turning point of my life. I will study much harder for my future and goals. Thank you for reading.



(株)電精器工業  
令和元年度 卒業生 森山 千鶴

私は至学館商業科ですごした3年間で三冠王を達成したことにより、挑戦と努力の大切さを学びました。

入学当初の私は、できるだけ多くの検定に挑戦し、資格を取得しようという目標を掲げていました。ただその時は、三冠王を目指すということは頭にはなく、自分には程遠いものだと思っていました。ただ漠然と多くの資格を取得しようと思っていました。

そのために私は、家で「ワーク」を用いて繰り返し問題を解いたり、検定直前には放課後、学校に居残り友達や先生に分からないところを聞いたりして苦手な問題を克服していきました。検定の級が上がるにつれて問題の難しさも上がっていき、理解することが大変な問題も増えていきました。それでも諦めることなく勉強を怠らずに続けたことでスラスラと問題が解けるようになりました。自分の力だけで問題が解けるようになると問題を解くのが楽しくなり、それと同時に自分の自信にも繋がり検定合格への気持ちが強まりました。その結果、受験した検定に全て受かることができました。

3年生の最後、私は商業経済検定の1級を取得すれば三冠王というところまでできていました。受けるか迷っていた私の背中を押してくれたのは先生方でした。先生方が声をかけてくれたおかげで私は無事検定に受かり三冠王を達成することが出来ました。

最初は自分には程遠く関係ないとまで思っていた三冠王でも挑戦し努力を続ければ手にすることができるのだなと実感しました。これからも挑戦、努力を怠らず生活をしていきたいと思います。

検定  
優秀者

## 本校 検定学習について

商業科 教諭 問野 賢郎

日々の授業を大切に、検定学習に先生方と取り組んでおります。基本方針は、生徒に分かりやすく、親切・丁寧に学習指導をしていることです。特に、繰り返し不明な点・理解出来ない事を分かる様に。また、分かる楽しさを実感出来る様に指導をしております。また、検定前は毎日放課後に補習を実施し、土曜日・日曜日は学校を開放し補習等の活用をしています。

全国商業高等学校協会主催検定の、珠算・電卓実務検定、簿記実務検定、英語検定、情報処理検定、ビジネス文書実務検定、商業経済検定の6検定を毎年実施しており、1級合格者のことを〇冠王と呼んでいます。

直近5年間状況です。平成27年度は、三冠王が2名。平成28年度は三冠王が1名・四冠王が1名でした。平成29年度三冠王2名になり、四冠王1名です。平成30年度も三冠王2名・四冠王1名でした。昨年度(令和元年度)は、三冠王1名と五冠王1名という結果になりました。生徒の努力の賜物です。

今後も、毎日の授業を大切に・日々努力を生徒とともにして行きます。



## 硬式野球部

3年 増田 達紀

硬式野球部は、現在75名で活動しています。チームの目標は春の「東海大会出場」、夏の「甲子園」出場です。全国最多の参加校を誇る愛知県で勝ち抜くために、至学館志段味グラウンドで、日々練習に励んでいます。

秋の県大会では2回戦敗退と屈辱的な思いをしました。そこから一人ひとりが自分の行動を見直し、練習でも日常生活でも日本一の取り組みを心がけ活動しています。

他の強豪校と比べ、能力の高い選手は非常に少ないですが思考力と勝利への執念を駆使し先輩方は2度甲子園の土を踏みました。

格上の相手であろうと、粘り強く中盤まで戦い、終盤に一気に試合をひっくり返して勝ちきることができる。それが、至学館硬式野球部です。

歴代の先輩方が創り上げてきた伝統を受け継ぐだけでなく、校歌である「夢追人」を甲子園で歌い、新たな歴史を刻みます。



## 女子硬式野球部

3年 反頭 瑚桜

私たち女子硬式野球部は現在25名で活動しています。活動は週に6日で、主に、至学館大学の野球場にて大学生と共に練習を行っています。互いに切磋琢磨し、励まし合いながら、どんなきつい練習でも皆で乗り越えていける、チームです。

私たちの目標は「全国制覇」です。昨年度の全国大会第3位という結果を超え、全国大会初優勝を果たせるよう、日々練習に取り組んでいます。今、野球が出来ていることを当たり前と思わず、支えて頂いている方々への恩返しができるよう、感謝の気持ちを持ち、全員野球で頑張ります。

大会は春に埼玉県で行われる全国高等学校女子硬式野球選抜大会、夏に兵庫県で行われる全国高等学校女子硬式野球選手権大会に出場します。

目標が達成できるよう、日々精進していきたいと思います。



## 男子サッカー部

3年 墨江 康哉

こんにちは！男子サッカー部です。僕たちの部は現在47名で活動しています。チームの目標は「全国大会出場」トップチーム県3部セカンドチーム県4部ダブル昇格」を目標として日々練習しています。チームのスローガンは「謙虚に直向きに何事も全力で」[Lovely Attacking Football]「やって楽しい見て面白いサッカー」を目指しています。平日は三菱グラウンド、学校グラウンド、テラスポ鶴舞トレーニング、休日は愛知県の高校、他県の高校で練習試合をして日々成長できるように努力しています。リーグ戦、インターハイ、選手権が残っているため自分たちの力を最大限に発揮し歴代の先輩達を越え、目標を達成できるように頑張っています。



## 男子テニス部

3年 郷田 信生

男子硬式テニス部は、週6日活動しています。日々の練習では、一人ひとりが向上心を持つことを意識し、練習の終わりに必ず反省を出して新たな課題を見つけていけるようにしています。休日には練習試合を組んでいただき、より実践的な力をつけれるようにしています。日々の練習で時には辛いこともありますが、お互いに支え合い、元氣よく練習に取り組んでいます。

昨年度は、地区予選団体の部では苦しみながらも勝ち進み、県大会に出場することができました。しかし、この結果に満足せずに更なる高みを目指していけるよう頑張っていきたいです。また個人の部では思うように結果が残せていないので、よりよい結果を残せるよう努力していきたいと思います。

これからも日々努力を惜まず、「勝ち」にこだわるテニスをしていけるよう頑張っていきたいです。



## 陸上競技部(女子)

3年 外園 未依奈

陸上競技部(女子)は、32名の部員で活動しています。インターハイで総合優勝することを目標に掲げ、練習しています。試合では個人競技ですが、練習では仲間と切磋琢磨して高め合いながら、良い成績を残せるように日々頑張っています。

昨年の沖縄インターハイでは総合優勝を逃し、準優勝という結果で終わってしまいました。わずかな点差で負けてしまった悔しい思いをかみしめて、毎日厳しい練習に取り組んでいます。

また、人として成長できるように、陸上競技だけでなく至学館高校の模範的な生徒になれるよう校内の掃除やボランティア活動も行っています。

このように、部活だけでなくすべての事に真剣に取り組み毎日とても充実しています。これからも感謝の気持ちを忘れずお互いに助け合いながら頑張っていきます。



## 陸上競技部(男子)

3年 宮田 聖也

僕たち陸上競技部(男子)は、現在11名で活動をしています。日々の練習では、出されたメニューをただこなすのではなく一人ひとりが自分の力になるよう考え練習しています。また、競技の能力を伸ばすだけでなく人間性、社会性も学ぶことができます。練習は基本週6日(日曜日休み)で活動しています。

僕たちは、様々なボランティア活動に積極的に取り組んでいます。ボランティア活動では、色々な人達とふれ合うことで自分の視野が広がり色々な知識や経験を学ぶことができます。またチームが一致団結して活動するので自然に団結力も高まっていきます。

男子陸上競技部は決して楽な部活ではありません。全員が自分のベストを尽くすため大会で勝つため努力をしています。きついと思うことや辛いと思うことはありますが僕たちはそんな環境でも笑顔が絶えず明るく、楽しく、支え合い、己を鼓舞し活動しています。



## バトントワリング部

3年 藤原 桜羽

こんにちは。バトントワリング部です。私たちの部は、総勢28名で活動しています。チームでの目標は全国大会出場です。そのため毎日の練習では、個人でのスキルアップを目標に個人で課題を設定し、その課題に向かって練習に取り組んでいます。また、今の自分たちに何が足りないのかを話し合い、日々の練習内容を考え、内容の濃い練習にすることを心掛けています。現在、外部コーチにも来ていただき、昨年度は全国大会に出場することができました。しかし、良い思い出ばかりではなく、何度も涙を流し悔しい思いをすることもありました。楽しいことはチームだからこそ分かち合い、辛いことはチームで乗り越えられるチームです。

どんな時も応援してくれる保護者の方々に感謝し、チームメイトと時に競い合い、時に支え合い、チーム一丸となって全国大会出場を目指してこれからも日々の練習を精一杯頑張っていきます。



## 男子ハンドボール部

2年 蜜岡 優真

こんにちは！男子ハンドボール部です。私たち男子ハンドボール部は、現在8名で活動しています。活動は週5、もしくは6日間です。日々の練習では県大会出場という目標を実現するために基礎的なメニューを大切にしています。また、実戦練習や練習試合で出た反省点を、部員全員で話し合い、次の練習や試合で活かせるように取り組んでいます。グラウンドを使用できる時間は限られているので、使用できない時間は試合の映像を確認したり、トレーニングを行って時間を無駄にしないようにしています。現在のチームは部員が少なく、練習試合や公式戦などでまだ結果が伴ってはいませんが、初心者・経験者関係なく全員で元気に頑張っています。感謝の気持ちを忘れずに、「人」として成長していけるよう、チーム一丸となってこれからも頑張っていきます。



## 演劇部

3年 村上 静香

演劇部です。私たち演劇部は総勢9名で活動しています。活動は週5～6日、自立館舞台で行っています。

私たちは春と夏に行われる大会や文化祭などの自主公演に向けて練習に励んでいます。日々の練習の中では楽しいことや辛いことがあり、時には意見がぶつかることもあります。何度も話し合いを重ねて乗り越えています。大変なことが多い分、上演後の達成感や感動はとて大きく、かけがえのないものとなります。

演劇はキャストだけでなく、演出・照明などの裏方がないと成り立ちません。部員全員が丸となって協力し、より良い劇を作りあげることが大切に行っています。

現在の目標は夏の大会での県大会出場です。これからもその目標に向けて部員1人1人が努力し、お互いに支え合いながら頑張っていきたいと思います。



## 書道部

3年 妙中 美月

こんにちは、書道部です。現在は10名で活動しています。私たちは週に2回、5階の書道室で行っています。9月の文化祭ではグラウンドで書道パフォーマンスをしました。また、まちサポでは東区文化小劇場でパフォーマンスをさせていただきました。一昨年の10月には東区110周年を記念し、東区のお祭りで愛知商業、明和、至学館の3校による合同パフォーマンスをすることができました。各校の代表が集まり一から構成を決め、練習を行いました。全体練習の時間が十分にとれませんでした。各自、自主練習を重ね本番ではみんなが一致団結し望むことができ、とても素晴らしいパフォーマンスとなりました。よい思い出になりました。

また私たちはパフォーマンスだけでなく書写検定にも取り組んでいます。私たちは卒業までに一級の取得を目標にコツコツ練習を頑張っています。

これからも私たちは、パフォーマンス、書写検定に向けて基礎練習を頑張っていきます。



## 軽音楽部

3年 松橋 ひなた

今年度は部室の環境や練習制度をさらに整えて、現在、56名の部員とともにより充実した音楽活動を行っています。

昨年度より確立された校外ライブハウスでの定期ライブに加え、県大会や中部大会へ積極的に挑みました。校内では「新入生歓迎会・文化祭・卒業を祝う会」で全校生徒の前でLIVEを行いました。他校との合同LIVEなども企画し、年中大好きな音楽漬けの日々です。

また、それらの目標に向けて外部講師を呼んでのバンド講習会やオーディションを設けるなど、切磋琢磨して競い合える活動を本格的に行っています。

しかし、半分以上の部員が楽器未経験で入部しています。それでも部活動に本気で打ち込んで仲間と高め合った分だけ、成長や達成感、一体感を味わえ、心から楽しめます。これが至学館の軽音楽部です。



## 自然科学部

3年 浅野 友理香

私たち自然科学部は10名程度で活動しています。平日は熱帯魚の飼育や化学実験を行い、休日は校外実習などを行っています。昨年度は、様々なイベントで自作の透明標本を作成して販売を行いました。また、その前には愛知工業大学が主催するA I Tサイエンス大賞で研究発表を行いました。日々の実験は、部員が興味を持ったものを調べて実際に実験しました。校外実習では、鳳来寺山への実習や瑞浪での化石発掘、夏と春には泊りがけの合宿も行い、自然と触れ合いながら学び楽しみました。



## フェンシング部

3年 佐野 凜葉子

こんにちは、フェンシング部です。私たちの部は現在9人で活動しています。活動は週6日、体育館3階のフェンシング場で練習しています。ほとんどが高校からフェンシングを始めた初心者なので、みんなで協力しながら練習を頑張っています。私たちの目標はインターハイに出場することです。インターハイは、愛知県の代表となり、全国の強豪と戦う場です。個人対抗戦、今までの先輩方はインターハイという大きな舞台で結果を残しているの、私たちも一生懸命頑張って結果を出していきたいです。またフェンシングでは、インターハイ以外にも年間に多くの試合があるので、日々それらの試合に向けて自分の技量を向上させ、その力を試すことができます。愛知県で開かれるフェンシングの講習会に参加したり、フェンシング協会の試合の運営の協力もするのでとても勉強になります。多くの仲間と共にフェンシングをできればと思います。



## 剣道部

3年 道家 響生

剣道部は自分たちで試合を想定した練習を中心に努力して、男子は全国総体愛知県予選でベスト8、女子は全国高校選抜愛知県予選で第4位となり、東海高等学校剣道選抜大会に出場し、二回戦進出を果たしました。

また、「剣道を学ぶのではなく、剣道で学ぶ」という言葉をもとに、剣道で学んだことを日常生活で活かされることを求められています。冬休みには練習はなしで、ホテルのベットメイキングや清掃のアルバイトをして、自分で剣道に関わるお金を自分で稼ぐことで、保護者の方が普段どれだけ私たちのために苦勞して剣道をさせてくれているのかという感謝の気持ちや竹刀や防具を大切にするという気持ちを学んでいます。

そういった部活動の経験を活かしていった結果、先輩たちは難関大学に合格されたり、有名企業や教員、警察官として活躍されています。

私たちも、いろいろな経験や剣道を通して、多くのことを学び、成長していきたいと思います。



## ダンス部

3年 犬飼 みお

私たちはJAZZ、モダン、HIPHOPなど様々なジャンルのダンスに挑戦し、自分たちの表現を模索し日々練習に励んでいます。そしてその成果を試すために毎年「全国高等学校ダンスドリル選手権」に挑戦しています。

2019年はリリカル部門とHIPHOP男女混成部門ミディアム編成、HIPHOP男子部門、JAZZ部門small編成、Mr.SOLO部門の5つの部門に出場しました。

また、この時期はもう一つの大きな大会「全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)」へ出場します。それぞれ、作品が異なる為、作品を仕上げるために毎日長時間練習を重ねています。日々の練習の中で、自分達に足りていない課題を見つけ、改善できるよう次の練習につないでいます。日々の練習は、苦しいこともおおいですが、仲間とそれを乗り越え、指導して下さる先生方や卒業生の先輩方のおかげで作品を完成させることができます。そして2019年度はどちらの大会でも成果を残すことができました。

これからも感謝の気持ちを忘れず、見てくださる全ての方に感動していただけるよう、努力していきたいと思っています。



## レスリング部

3年 中西 美結

私たちの活動場所は至学館大学で、大学生やOGの方々と一緒に練習しています。

先輩には、オリンピックチャンピオンや世界チャンピオンがいて、素晴らしい環境で練習しています。

朝は5時半から練習をして学校に向かいます。すごく大変ですが、それぞれの夢に向かって頑張っています。

また、卒業生の川井梨紗子さん(平成24年度卒業)、川井友香子さん(平成27年度卒業)、土性沙羅さん(平成24年度卒業)の3選手は来年開催予定の東京オリンピックへの出場が内定していますので、是非応援よろしくお祈りします。



写真は一部令和元年度のものを使用しています。



## 栄光の記録 (東海大会以上)

部 名	大 会 名	成 績 ・ 記 録	
陸上競技部	第103回日本陸上競技選手権大会	女子200m 第4位	井戸 アビゲイル 風果
	第72回全国高等学校総合体育大会	総合準優勝 女子100m 第6位 女子200m 第3位 女子200m 第8位 女子100mH 第5位 女子七種競技 優勝 女子やり投 第2位 女子4×100mR 第3位	井戸 アビゲイル 風果 井戸 アビゲイル 風果 大城 珠莉 安藤 愛未 田中 友梨 田中 友梨 安藤 愛未 大城 珠莉 中西 楓夏 井戸 アビゲイル 風果
フェンシング部	第43回全国高等学校選抜フェンシング大会	女子学校対抗エペの部 第2位	村上 果乃 千葉 圭 永井 杏奈 佐野 凜葉子 南 綾乃
	第72回全国高等学校総合体育大会フェンシング競技	女子個人対抗エペの部 第3位 女子学校対抗の部 出場	千葉 圭 村上 果乃 千葉 圭 永井 杏奈 佐野 凜葉子 南 綾乃
	第27回JOCジュニア・オリンピック・カップ・フェンシング大会	女子ジュニアエペ 第6位	永井 杏奈
ダンス部	第32回全日本高校・大学ダンスフェスティバル神戸創作コンクール部門	KUSAMAISM～水玉の履歴書～ 奨励賞	
	全国高等学校ダンスドリル選手権大会2019	Mr.SOLO部門 第2位 JAZZ部門 Small編成 第3位 HIPHOP男女混成部門Medium編成 第4位 HIPHOP男子部門 第4位 リリカル部門 出場	今枝 蓮
	NFCCハイスクールダンスコンペティション	優勝	
レスリング部	2019レスリングアジア選手権大会	女子59kg級 優勝	稲垣 柚香
	2019レスリング世界カデット選手権大会	女子46kg級、57kg級、69kg級 優勝  73kg級 第3位	桜井 はなの(46kg級) 岩網 瑠夏(57kg級) 中井 ほのか(69kg級) 山本 和佳
	第72回全国高等学校総合体育大会	個人対抗戦女子62kg級 優勝 個人対抗戦女子47kg級、50kg級 第2位	稲垣 柚香 米原 美穂(47kg級) 伊藤 乃愛(50kg級)
女子硬式野球部	第23回全国高等学校女子硬式野球選手権大会	ベスト8	
	第10回記念全国女子硬式野球ユース大会	出場	
バトントワーリング部	第47回バトントワーリング全国大会	高等学校部門 バトン編成 銀賞	
剣道部	第6回東海高等学校剣道選抜大会	女子団体 ベスト16	道家 響生 森 ことり 坂 萌々子 宮下 真奈 吉田 有希

# ～家政科フェスティバル～

3年 五十嵐 友香

家政科フェスティバルを無事終わることができ、改めて多くの方々に協力していただいていたことを身にしみて感じています。2年生が主として活動してきましたが、うまくまとめられず、大変なことも多かったです。その時、家政科の皆さんや保護者はじめ、先生方が支えてくれていたことを感謝しております。ありがとうございました。ファッションショーは初め連絡がうまく全体に伝わらなかったり、練習時間が延長したり、進めることができませんでした。しかし練習を重ね、また、みなさんの協力があり成功させることができました。フードはお客様に少しでもおいしい料理をお届けできるように何回も試作を重ね、当日お客様に喜んでいただくことができました。来客の方から見ると表舞台ばかり見えてしまいますが、看板作りやパンフレット作り、当日の経路案内、警備など、たくさんの必要不可欠なものを準備してくれた大道具や、ファッションショーの裏舞台の照明や音響などを担当してくれたショースタッフの人たちの協力があったからこそ、家政科フェスティバルがよりよいものになったと思います。

今後、私達は来年度からも日々の授業を精一杯頑張り、感謝の気持ちを忘れず日々努力していきます。



# 同窓会学校担当紹介

今年度の至学館高等学校なでしこ同窓会学校担当者3人を各々お互いに紹介します。

同窓生のみなさん。昨年度から至学館高等学校なでしこ同窓会の学校側の担当者となりました岡大樹です。私は江口先生を紹介します。江口先生は平成26年度の本校の卒業生で、卒業後皇学館大学へ進学し平成31年度から本校の国語科教員として勤務されています。高校在籍中は陸上競技部に所属し稲垣先生、奥川先生、久田先生のご指導の下、3年間走りきりました。スポーツサイエンスコースの卒業生でもあり、海浜実習やスキー実習などで汗を流したとてもさわやかな青年です。

見た目通り優しく穏やかで、周りから愛される性格です。これから太田先生をはじめとした私たち3人で同窓会をもっと盛り上げていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



体育科 教諭  
岡 大樹



体育科 教諭  
太田 求

岡先生は、平成23年度本校普通科スポーツサイエンスコースを卒業し、至学館大学健康科学部健康スポーツ科学科に進学され平成28年度から保健体育科教員として本校に勤務されています。

高校在学中は、校名変更とともに発足した誰もが知って憧れている甲子園を目指している高校球児でした。普通の運動部ならどの種目も上位に勝ち上がるチームなどは猛者の印象がありますが、岡先生はそれが全く感じられず身長も全体の中でもほぼ中位、性格も温厚でパワーは決して長距離バッターではなかったと記憶しています。が、高校3年生の夏の甲子園切符争奪戦では100人超の部員をまとめるキャプテンの任を務めあげ、9回の裏ツーアウトからのセカンドゴロを雨中でも見事処理し優勝に導きました。大学進学後も活躍され現在は保健体育科教員、ソフトボール部顧問として日々全力で教育業務に励んでいただいています。

岡先生と太田は昨年度から江口先生は今年度から「至学館高等学校なでしこ同窓会」の担当として本会のお手伝いをさせていただきます。皆様のお役に立てるよう精一杯努力して参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

## 他己紹介

国語科 教諭  
江口 観世



なでしこ同窓会の皆さまはじめまして。

今年度、至学館高等学校なでしこ同窓会の学校担当をさせていただきこととなりました国語科の江口観世と申します。私は、太田求先生を紹介させていただきます。

太田先生は、教員として本校で43年間ご活躍されていらっしゃる先生です。

経験豊富な太田先生と、教員駆け出しの私が、2年連続で職員室の席が隣であることは、とても有難いことであると同時に、一種のご縁であると勝手ながら感じております。

私が教員1年目の春、思い通りに授業ができず思い悩んでいた時、太田先生が優しく、「1年目にしては上出来だよ。思い切ってやりなさい。」と声をかけてくださったことは、私の心の支えとなりました。

私にとって恩師である太田先生と、甲子園に初出場を遂げた際、主将であった岡大樹先生と共に、なでしこ同窓会の学校担当をさせていただけることを光栄に思います。

誠心誠意頑張っていきますので、何卒宜しくお願い致します。



# 令和元年度 同窓生の旅立ち

3月31日現在

## 国公立大学・短大

愛知県立大学  
高知県立大学  
岐阜市立女子短期大学

## 併設校・系列校

至学館大学  
至学館大学短期大学部  
大阪商業大学

## 専門学校・その他

BLEA学園グループ女子専門部  
ELICビジネス&公務員専門学校  
専門学校HAL名古屋校  
愛知工業大学 情報電子専門学校  
愛生会看護専門学校  
愛知県立総合看護専門学校  
あいちビジネス専門学校  
愛知美容専門学校  
あいち福祉医療専門学校  
愛知文化服装専門学校  
愛知総合看護福祉専門学校  
アフロート美容専門学校  
アリアーレビューティー専門学校  
えささい看護専門学校  
大原学園専門学校  
大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校  
大原法律専門学校  
星城大学リハビリテーション学院  
セントラルトリミングアカデミー  
中京法律専門学校  
中日美容専門学校  
中部看護専門学校  
中部日本自動車整備専門学校  
中部労災看護専門学校  
辻学園調理専門学校  
東海医療科学専門学校  
東海医療技術専門学校  
東海工業専門学校  
東京法律専門学校  
トヨタ自動車大学校  
トライデント外国語・ホテル専門学校  
中日本航空専門学校  
ナゴノ福祉歯科医療専門学校  
名古屋医健スポーツ専門学校  
名古屋医専  
名古屋医療秘書福祉専門学校  
名古屋ウェディング&ブライダル専門学校  
名古屋栄養専門学校  
名古屋外語・ホテル・ブライダル専門学校  
名古屋観光専門学校  
名古屋工学院専門学校  
名古屋こども専門学校  
名古屋コミュニケーションアート専門学校  
名古屋ECO動物海洋専門学校  
名古屋情報メディア専門学校  
名古屋市立中央看護専門学校  
名古屋スイーツ&カフェ専門学校  
専門学校名古屋スクールオブビジネス  
名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校  
名古屋デザイナー学院専門学校  
名古屋デジタル工科専門学校  
名古屋ビジュアル・アーツ学校  
名古屋ビューティーアート専門学校  
名古屋ファッション専門学校  
名古屋ブライダルビューティー専門学校  
名古屋文化学園保育専門学校  
名古屋文理栄養士専門学校  
名古屋モード学園  
名古屋平成看護医療専門学校  
ユマニテック歯科製菓専門学校  
名古屋リゾートandスポーツ専門学校  
日本工学院八王子専門学校  
日本デザイナー芸術学院  
尾北看護専門学校  
ミスパリエスティティック専門学校  
ユマニテック製菓専門学校  
理学・作業名古屋専門学校

## 県外私立大学

明治大学  
中央大学  
法政大学  
学習院大学  
順天堂大学  
淑徳大学  
平成国際大学  
秀明大学  
玉川大学  
日本体育大学  
福井工業大学  
岐阜聖徳学園大学  
中京学院大学  
東海学院大学  
中部学院大学  
立命館大学  
立命館アジア太平洋大学  
関西学院大学  
京都産業大学  
甲南大学  
びわこ成蹊大学  
京都外国語大学  
ノートルダム大学  
大阪芸術大学  
大阪体育大学  
桃山学院教育大学  
神戸親和女子大学  
関西国際大学  
鈴鹿医療科学大学  
皇学館大学

## 県内私立大学

愛知大学  
中京大学  
愛知学院大学  
愛知学泉大学  
愛知工業大学  
愛知産業大学  
愛知淑徳大学  
金城学院大学  
椋山女子学園大学  
大同大学  
中部大学  
東海学園大学  
同朋大学  
名古屋外国語大学  
名古屋学院大学  
名古屋経済大学  
愛知みずほ大学  
南山大学  
名城大学  
名古屋芸術大学  
名古屋商科大学  
名古屋女子大学  
名古屋造形大学  
日本福祉大学  
愛知文教大学  
桜花学園大学  
名古屋文理大学  
名古屋産業大学  
人間環境大学  
愛知東邦大学  
星城大学  
名古屋学芸大学  
修文大学  
一宮研伸大学  
国際ファッション専門職大学

## 私立短期大学

昭和学院短期大学  
愛知学院大学短期大学部  
愛知学泉短期大学  
愛知医療学院短期大学  
愛知工科自動車短期大学  
上智大学短期大学部  
名古屋短期大学  
名古屋経営短期大学  
名古屋女子大学短期大学部  
名古屋文化短期大学  
名古屋文理大学短期大学部  
名古屋柳城短期大学

## 就職

トヨタ自動車(株)  
矢作産業(株)  
(株)イオンリテール  
(株)コメダ  
(株)エス・ディ・ロジ  
LEGOLAND JAPAN(株)  
(株)ランディ  
(株)芋銀  
(株)電精器工業  
春日井開発(株)  
(有)大樹開発  
カネ幸(株)  
友宏ワイズ(株)  
(株)シェアリングテクノロジー  
アイシン・エイ・ダブリュ(株)  
(株)名古屋三越  
(株)イービーシー・マート  
(株)だるま  
リンナイ(株)  
(株)名鉄クリーニング  
(株)レアルパスコペーカーズ  
(株)細野商会  
東海電興(株)  
旭産業(株)  
(株)イワセ・エスタ大阪  
医療法人 中村眼科クリニック  
ほった歯科

● 令和元年度 事業報告 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

平成31年	4月 5日	平成31年度至学館高等学校入学式出席
	4月 6日	平成31年度第1回役員会
	4月20日	平成31年度第2回役員会
令和元年	5月11日	令和元年度第3回役員会
	7月 6日	令和元年度第4回役員会
	10月 5日	令和元年度第5回役員会
	11月16日	令和元年度第6回役員会
令和2年	1月18日	令和元年度第7回役員会
	2月22日	令和元年度第8回役員会
	2月27日	令和元年度同窓会入会式出席
	2月28日	令和元年度卒業証書授与式出席

● 令和元年度 決算報告 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(単位は円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前年度繰越金	9,726,276		事業費 (会報発行配送費)	1,509,969	令和元年5月発行 (6800部)
入会金	3,880,000	485名×¥8,000	会則印刷	39,875	
利息	67		卒業式祝花	22,000	
			同窓会入会記念品	162,525	
			記念碑への寄付	1,000,000	モニュメント
			雑費	85,846	
			次年度繰越金	10,786,128	
合計	13,606,343		合計	13,606,343	

上記のとおり相違ないことを証明します

令和2年3月31日

会計監査 稲垣 恵子



会計監査 鈴木 麻由



● 令和2年度 予算 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

平成30年度10月6日の総会にて承認されているものです。

但し、「前年度繰越金」は、前年度決算及び、予算をふまえた金額となります。

(単位は円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前年度繰越金	10,786,128	516名×¥8,000	事業費 (会報発行配送費)	1,600,000	
入会金	4,128,000		同窓会総会	3,000,000	
			会則印刷	50,000	
			卒業式祝花	22,000	
			同窓会入会記念品	300,000	
			雑費	200,000	
			次年度繰越金	9,742,128	
合計	14,914,128		合計	14,914,128	

● 令和3年度 予算案 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位は円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前年度繰越金	9,742,128	443名×¥8,000	事業費 (会報発行配送費)	1,600,000	
入会金	3,544,000		会則印刷	50,000	
			卒業式祝花	22,000	
			同窓会入会記念品	300,000	
			雑費	200,000	
			次年度繰越金	11,114,128	
合計	13,286,128			合計	



1990年からの全国大会出場以上の記録を載せた栄光の記録モニュメントが完成しました。



同窓会からも寄付しております。体育館ロビーに展示されていますので、学校にお越しの際は是非ご覧ください。

## 同窓会役員からのお願い

一緒に活動していただける同窓会役員を随時募集しています。  
また、転居や、氏名・現住所の変更等、会報案内等の郵送の要・不要についてのご連絡は下記までお知らせ下さい。

## ご寄附のお願い

至学館高等学校なでしこ同窓会運営のためご協力をお願い致します。  
誠に勝手ながら、ご協力金は1口3,000円以上でお願い致します。

口座名：至学館高等学校なでしこ同窓会

振込先：ゆうちょ銀行 00840-7-136954

※お手数ですが住所・氏名・電話番号・卒業年度をご記入いただきますようお願いいたします。

## 事務局からのお知らせ

会報誌の郵送をご希望の方は、お手数をおかけしますが下記事務局までご連絡下さい。

### 至学館高等学校なでしこ同窓会事務局

〒461-0047 名古屋市東区大幸南二丁目1番10号 至学館高等学校内

eメール [dousokai@shigakukan-h.ed.jp](mailto:dousokai@shigakukan-h.ed.jp) FAX 052-723-1744

ホームページアドレス <https://www.shigakukan-h.ed.jp/>



### 編集後記

恩師、職員、保護者の皆様、在校生を始めとする学校関係者の皆様ご多忙の中原稿掲載にご協力頂きありがとうございます。

2020年東京オリンピック・パラリンピックは延期となってしまいましたが、積み重ねてきた努力は決して無駄にならない事と思います。

私たち、卒業生や在校生がまた一丸となって至学館を盛り上げていけるよう、同窓会役員も全力を尽くしサポートしていきたいと思ひます。

今後も同窓会にご協力を宜しくお願い致します。